

宮崎森林管理署交渉(全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会)

議 事 要 旨

1 日 時 令和5年3月28日(火) 17:15~18:10 (55分)

2 場 所 宮崎森林管理署 会議室

3 出席者

宮崎森林管理署	山口 輝文	署長
同	渡邊 健一郎	次長
同	間宮 学	総括事務管理官
全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会	谷口 慎吾	執行委員長
同	阿部 一元	副執行委員長
同	濱本 敬士	副執行委員長
同	川野 幸三	書記長
同	宮川 貴之	執行委員
同	山元 義希	執行委員

4 交渉事項

- ・業務及び職場実態について

5 議事概要

組合) 令和5年度事業等について

生産量等の事業量が年々増加しており、職員負担はさらに増加する。事業量等に見合った適切な人員配置を求める。

当局) 事業量等に見合った適切な要員配置については、これまでの貴組合との交渉も踏まえ、署長から上局へ署の実情を説明し要員配置の要望を行ってきたところである。今後も定年退職者が増加する状況にあり、局全体の要員状況から大変厳しいと聞き及んでいるが、要員問題については、喫緊の課題と認識しており、引き続き、署の事業規模、地理的要件等実情を伝え、上局へ強く要望して参りたい。

なお、業務の実施にあたっては、再任用職員や非常勤職員の活用を行いつつ、各グループ内で協力するなど、特定の者に業務が偏らないよう目配り等を行いながら配慮して参る考えである。

組合) 併任解消・要員確保

継続的な問題であるが要員の確保は必要不可欠であり、地域林政調整官のポストを始め併任箇所の森林事務所など、業務を遂行する上で各担当係にしわ寄せが行かない

適切な要員の確保・配置を求める。

当局) 本件については、これまでの貴組合との交渉も踏まえ、上局へ署の実情を説明し要員配置を要望してきたところである。今回の人事異動で署内の一般職員が1名増員されたものの、地域林政調整官、事務取扱となっている3森林事務所の空席は解消されなかったところである。

局からは、局全体の要員事情から大変厳しい状況であると聞き及んでいるが、空席ポストの解消に向けて、引き続き、署の事業規模、地理的要件及び空席ポストの重要性等実情を伝え、上局へ強く要望して参りたい。

組合) 安全に対する考えについて

当署でも災害が発生したところであるが、安全に対する適切な指導等の実施を求める。

当局) 職員の安全確保については、人命尊重を基本理念として災害の未然防止、特に重大災害絶滅を期するため「事務所等廃止後における労働安全の確保について」等に基づき各種対策を行っているところであるが、残念ながら公務(負傷)災害、通勤災害が発生したところである。

今後も、安全勉強会、安全懇談会等機会ある毎に繰り返し指導を行い、災害の未然防止に万全を期して参りたい。